



面接特集 ～県公立高校面接に向けて準備をしっかりとしよう！～

県公立高校入試では、面接を実施する学校があります。1月から、面接がある学校を受検予定の生徒を対象に、校長先生と教頭先生による2回目の面接練習も行われています。今回はこの面接練習での皆さんの様子をふまえて、もう一度面接のことについて復習しましょう。

【面接を実施する近隣の県公立高等学校】

小川、川越工業、川越総合、川越初雁、狭山工業、鶴ヶ島清風、滑川総合、鳩山、日高、富士見、ふじみ野、市立川越 など

※ここで挙げた高校はすべて全日制です。

<面接を受けるにあたり>

面接試験の正答は一つではありません。面接官の先生は、あなたの人柄、やる気を知りたいのです。だからこそ、あなた自身の答えをしっかりと伝えられるように考えておきましょう。

<よく聞かれる質問に対するアドバイス>

①「この学校を志望した理由は？」

面接官は何を聞きたいか？

あなたの入学への意欲、本気度を知りたい！！

あなたがなぜその学校（学科）を選んだのか、その理由を聞くことにより、きちんと学校の特色を理解しているか、「入学したい！」という気持ちが本物かどうかを判断します。専門的な学科、コースを選んだ場合は、その理由や将来の目標についても聞かれていると考えましょう。

ワンポイントアドバイス！

必ず具体的に答えるようにしよう！

受検校のどんなところに魅力を感じたのか、入学したらどんなことに挑戦したいのか（目標）などをふまえて答えましょう。そのときには、具体的に答えることがポイントです。また部活動を頑張りたいという志望動機もありますが、高校はあくまで勉強をするところです。受検校の学習面についての特色などもふまえて答えられるといいでしょう。「ここにどうしても入学したい！」という思いを、自分の言葉でしっかり伝えられるようにしましょう。

②「入学したら何をやりたいですか？」

面接官は何を聞きたいか？

高校生活へのビジョンはあるか？

なんとなく高校に入りたいだけなのか、それとも具体的な目標を持って高校を選んでいるのかを見極め、入学後に伸びる生徒かどうかを判断しています。

ワンポイントアドバイス！

前向きな姿勢を伝えたい！

何に挑戦し、どんな高校生活を送りたいのか積極的に伝えましょう。学校の特色（例えば、少人数指導の展開、行事、進路指導など）と将来の夢や目標とつなげて答えられると良いでしょう。（「アルバイト」と答える人がいますが、その回答はふさわしくありません）

③「あなたの長所と短所を教えてください。」

面接官は何を聞きたいか？

あなたの素顔が見えるエピソードが聞きたい！

性格の話はどうしても「明るいところが長所です」といった漠然としたものになりがちです。「部活では盛り上げ役で、試合の時には一番大きな声を出しました」といったエピソードの中に普段のあなたの姿が見えるものです。

ワンポイントアドバイス！

自分の良い面を積極的に話そう

上に書いたような普段のエピソードを入れながら話すと良いでしょう。また短所については【自分の意見が強く主張できない⇔協調性がある】というように長所に通じる点や克服への努力をアピールできるようにしておきましょう。

